

バスボム作り&レクリエーション教室を開催

7月28日、小学生21名が参加し、「バスボム作り&レクリエーション教室」を開催しました。はじめに、重曹やクエン酸などを使ってバスボム作りに挑戦しました。子どもたちは色合いを工夫しながら、オリジナルのバスボム作りを楽しんでいました。

バスボム作りの後は、山下文枝さんを講師に迎え、レクリエーションを行いました。元気いっぱい体を動かし、友達と協力しながら楽しく遊ぶ姿が見られ、会場は笑顔と歓声であふれていました。

当日は大学生や高校生のボランティア4名も参加し、子どもたちの活動をサポートしてくれました。世代を越えた交流も生まれ、参加者にとって楽しく思い出に残る行事となりました。

今後も子どもたちが安心して楽しめる活動を企画していきたいと思います。



←バスボム作り

レクリエーション↑→

お礼

7月26日に比婆山登山でお越しの皆さまへ地域特産品の販売を行うにあたり、ご協力いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。温かいおもてなしとご尽力のおかげで、多くの方に地域の魅力をお伝えすることができました。ありがとうございました。



9月の行事予定(8月16日現在)

振興区主催行事

5日(土)	子供絵手紙教室 9:30
8日(火)	健康マージャン 13:30
9日(水)	大人絵手紙教室 13:30
16日(水)	シルリハ体操教室 13:30
19日(土)	習字教室 10:00

他団体行事

第2.4木曜日	ふれあい給食
---------	--------

定期使用の団体予定は各団体の代表者へご確認ください

編集後記

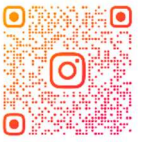
子供教室の皆さんと一緒に東城町への三楽荘と竹屋饅頭本舗へ行きました。暑い日ではありましたが、三楽荘の中は冷房なしでも比較的涼しかったです。古い建物ではありましたが、貴重な建築方法で建てられており、今の時代では作れない工程などがありました。説明を聞きながら見学し、大変有意義な時間を過ごすことができました。



ホームページ

高自治振興センターだより

スローガン ～幸せ感じる“高”暮らし～



@TAKAJICHISHINKOKU

〒729-5811 庄原市高町821-4 Tel.72-0935 令和8年8月20日発行 インスタグラム



「高地区盆踊り」開催



高地区盆踊り ～急な大雨にも負けず、笑顔と熱気あふれる一夜に～

先日、毎年恒例の「高地区盆踊り」が開催されました。ご来場いただいた皆様、誠にありがとうございました。

当日は元気な踊りでスタートしたものの、途中であいにくの大雨に見舞われ、残念ながら盆踊りは途中で中止という苦渋の決断をいたしました。しかし、今年の盆踊りはここでは終わらせませんでした！



体育館へ避難、そして恒例の「うちわ富くじ」へ！

雨宿りのため急遽体育館へ避難することになりましたが、そこで毎年恒例の「うちわ富くじ」を実施いたしました。

突然のハプニングによる気分の落ち込みを吹き飛ばすかのよう、会場は大盛り上がり！体育館の中は熱気と皆様の笑顔であふれ、雨の冷たさを忘れるほどの温かい空間となりました。

翌日には有志の皆様にお集まりいただき、無事に撤収作業を完了させることができました。今回の開催にあたり、多くの方々のお力添えをいただきました。

* 事前の設営、当日の運営、そして翌日の撤収作業までご尽力いただいた関係者の皆様

* 一生懸命練習し、元気に頑張ってくれた踊り子の皆様

* 会場へ足を運び、一緒に踊ってくださったご来場の皆様

* そして何より、突然の大雨の中、最後まで残って一緒に楽しんでくださった皆様

皆様の温かいご協力とご理解に、心より深く感謝申し上げます。

今年は天候による予期せぬハプニングがありましたが、高地区の皆様の絆の強さを改めて感じる素晴らしい一夜となりました。また来年、皆様の笑顔にお会いできることを楽しみにしております！



高放課後子供教室 東城町見学体験

8月10日、高放課後子供教室の児童14名がバスに乗って庄原市東城町へ出かけました。はじめに、東城の歴史ある建物「三楽荘」を訪れ、施設内を見学しました。子どもたちは、昔ながらの趣ある建築や町の歴史について学び、熱心に説明を聞いていました。

見学の後は、老舗和菓子店の「竹屋饅頭本舗」へ行き、名物の竹屋饅頭を購入しました。自分で選んだお饅頭を手、子どもたちはとても嬉しそうな様子でした。帰着後は、おやつ時間にみんなで竹屋饅頭をいただきました。ふんわりした生地とやさしい甘さのあんこが好評で、「おいしい！」という声がたくさん聞かれました。歴史や地域の文化に触れながら、楽しく学ぶことのできた一日となりました。



「高地区戦没者慰霊の日」が執り行われました

8月2日（日）午前9時より、高町馬場の大御堂にて「高地区戦没者慰霊の日」が厳かに執り行われました。本行事は、これまで「高地区戦没者慰霊祭」として行われてまいりましたが、今年度より名称を「慰霊の日」と改め、新たな形で引き継がれることとなりました。

当日は厳しい暑さのなかでの開催となりましたが、役員、ご遺族、そして一般参列者の皆様など、合わせて約20名の方々にご参列いただきました。

今回は、世尊寺の篁住職をお迎えし、仏式による読経が行われ、参列者は静かに手を合わせ、戦没者の方々の安らかなる眠りを深く祈りました。

終わりに、高地区遺族会会長の山本喜信様より「今回から新しく『慰霊の日』となりましたが、これからも変わらず、戦争で亡くなられた方々のご冥福をお祈りくださいますようよろしくお願いいたします」とのご挨拶をいただきました。

猛暑のなかではございましたが、故人を偲び、平和を願う尊いひとときを共有したことで、参加者一同、心洗われるような穏やかな空気の中、大御堂を後にしました。



市政懇談会のご報告 「庄原ブランディング」と地域課題

7月21日午後6時30分から庄原自治振興センターで、高自治振興区と北自治振興区共同の庄原市「市政懇談会」が開催されました。当日は「庄原ブランディングの推進」や、地域の高齢化・インフラ維持といった重要課題について活発な意見交換が行われました。

ブランディング戦略について、行政からは市民の誇りや愛着を育む方針が示されました。これに対し野崎区長からは、「市民や職員に任せきりにするのではなく、他の自治体の成功事例のようにしっかりとリーダーを立て、市役所内に専任の特別チームを作って引っ張ってほしい」と、具体的な実行体制づくりを求める意見が出されました。

地域要望として当区から求めた「避難所として使用する集会所設備の整備」に対し、市からは「財政上、一律の整備は困難」と期待した回答ではありませんでしたが、年に1度の貴重な場を活かし、今後も課題解決に向けて粘り強く働きかけてまいります。



令和8年度 敬老記念行事のお知らせ

高地区社会福祉協議会では、今年度の敬老記念行事について、昨年の「敬老会アンケート」の結果や近年の猛暑の影響を考慮し、小学校体育館での式典および祝宴を今年度も中止とさせていただくことになりました。対象となる皆様には記念品をお届けする形でお祝いさせていただきます。

今年度もお自宅でのお祝いをお願いすることとなりますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

■ 各地区敬老役員の皆様へ（記念品お届けのお願い） 敬老会担当役員の皆様には、9月21日（敬老の日）を含む一定期間内に、記念品のお届けにご協力をお願いすることとなりますので、よろしくお願いいたします。詳細につきましては9月上旬にあらためて封書にてご案内させていただきます。

■ 長寿・慶事の表彰について 100歳以上、金婚、三世代同居、米寿、喜寿の表彰につきましては、例年通り実施いたします。このうち、「金婚」と「三世代同居」に該当される方は、お申し出が必要となりますので、下記をご確認の上ご連絡ください。

【金婚の対象となるご夫婦】

・昭和51年中にご結婚されたご夫婦、または昭和50年12月31日以前に婚姻届を提出され、これまで本表彰を受けられていないご夫婦

【三世代同居の対象となるご家庭】

・三世代夫婦が同居されており、これまで本表彰を受けられていないご家庭

【ご連絡先・締切】

・金婚または三世代同居に該当される場合は、9月10日（木）午後5時までに下記へご連絡をお願いいたします。

高地区社会福祉協議会（高自治振興センター内） 電話：72-0935



ありがとう！ 通学路の除草活動に感謝

以前、子どもたちの通学路の歩道に草が生い茂り、歩きにくい時期がありました。そこで市場地区の皆さんが中心となり、「みんなのやりたいこと応援事業」を活用して除草剤をまいってくださいました。この活動は他の地区にも広がり、今では各所の歩道がすっきりとし、とても安全に歩けるようになっていきます。

活動にご協力いただいた地域の皆様、本当にありがとうございます！これからもよろしくお願いいたします。

地域みんなで草をなくすこの活動、まさに素晴らしい「草の根運動」ですね！

市場



馬場



郷



植松

